

INS メイト V70 MAX を Mac OS X でご利用になるお客様へ

2001 年 12 月

このたびは、INS メイト V70 MAX をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本書は、INS メイト V70 MAX を「Mac OS X」でご利用になる場合の設定方法について説明しています。

【対応機種&ソフト名】

機種名	ソフト名	バージョン
INS メイト V70 MAX	ファームウェア	Ver.1.40 以降
	ユーティリティ (Mac OS X カーボン対応)	Ver.1.00 以降

【Macintosh OS】 Mac OS X (10.0.4 または 10.1 いずれも日本語版)

【著作権者】 NTT 東日本・NTT 西日本

【対象ユーザ】 上記の INS メイト V70 MAX をご使用のお客様

【転載条件】 転載禁止

(ご注意)

本書では、Mac OS X 10.1 をインストールした iMac の場合の画面を用いて説明しています。Macintosh の機種によっては画面が異なる場合があります。

もくじ

準備編

1. 本商品を Mac OS X で利用するには
2. ファームウェアをバージョンアップする
3. CDC モードに設定する (USB ポート接続の場合のみ)
 - 3.1 ディップスイッチを変更する
4. Macintosh と本商品を接続する
5. CCL ファイルのインストール

インターネット設定編

6. インターネット接続の設定をする
 - 6.1 Internet Connect アプリケーションを開く
 - 6.2 ポートの設定
 - 6.3 TCP/IP の設定
 - 6.4 PPP の設定
 - 6.5 モデムの設定
 - 6.6 インターネット接続の設定を終了する

インターネット接続編

7. インターネット接続をする
8. インターネット接続を切断する

イーザーウィザード使用編

9. イーザーウィザードを使う
 - 9.1 INS メイト V70 MAX ユーティリティをインストールする
 - 9.2 INS メイト V70 MAX ユーティリティを開く
 - 9.3 イーザーウィザードを使う

1. 本商品を Mac OS X で利用するには

パソコンをUSB接続してご利用になるには、本商品を「CDCモード」に設定してください。本商品のRS-232CポートとMac OS XのパソコンのRS-232Cポート(モデムポートまたはプリンタポート)を接続してご利用の場合は「CDCモード」、「互換モード」のどちらでもご利用になります。

《ご注意》

- 本商品を2台以上のパソコンに接続して使用する場合 -

本商品は、「CDCモード」または「互換モード」のどちらか一方のモードで動作します。

本商品を「CDCモード」にすると、下の表にあるようにMac OS X以外のMacintosh OSパソコンでは、RS-232Cポート接続はご利用になれません。本商品のRS-232Cポートにはそれ以外のパソコンを接続してください。

本商品を「互換モード」でご利用になる場合は、Mac OS XのパソコンをRS-232Cポート接続し、Mac OS X以外のMacintosh OSパソコンをUSBポート接続してください。

表 RS-232Cに接続して「CDCモード」で動作するOS :する ×:しない

パソコンのOS	「CDCモード」で動作
Mac OS X	
Mac OS X以外のMacintosh OS (例えば OS 9/9.1など)	×
Windows Me	*
Windows XP	*
Windows 2000	*
Windows 98/98SE	*

*CDCモードでRS-232Cポートに本商品を接続して、Windowsのパソコンを起動すると、プラグアンドプレイにより自動的に本商品が検出されることがあります。

2. ファームウェアをバージョンアップする

Mac OS 9 を使って、Mac OS X を利用するためのファームウェアをダウンロードします。

Mac OS X 上では、INS メイトV70 MAX 専用CD-ROM にあるユーティリティ(イーザーバージョンアップなど)は動作しません。Mac OS 9 上でイーザーバージョンアップを使って本商品をバージョンアップします。

《ご注意》

ファームウェアは、インターネットからダウンロードするので、Mac OS 9 はインターネット接続できる必要があります。

1. Mac OS X をインストールしたMacintosh をMac OS 9 で起動します。

Mac OS X のインストール方法については、Macintosh の取扱説明書をご覧ください。

ご参考

起動中のMac OS X でMac OS 9 を起動する方法

- 1) Mac OS X をインストールする場合、Macintosh を2つのボリュームに切って、Mac OS X と Mac OS 9 を別々にインストールします。
(2つのボリュームにそれぞれインストールする際には、ハードディスクのデータは失われますので、必要なデータはバックアップしてください。)
- 2) Mac OS X で起動します。
- 3) アップルマークをクリックし、「システム環境設定」を開き、「起動ディスク」をクリックします。
- 3) Mac OS 9 のシステムフォルダのアイコンをクリックし、次にコンピュータを再起動します。

2. ファームウェアをバージョンアップします。

ファームウェアをバージョンアップする方法は、取扱説明書の「パソコン設定編 Mac OS での設定 - 本装置のバージョンアップを行うには」をご覧ください。

3. CDCモードに設定する(USBポート接続の場合のみ)

USBポート接続の場合は、本商品を「CDCモード」に設定します。本商品をMac OS XのUSBポートで使用するには、「CDCモード」に設定しないと使用できません。

モデムポート/プリンタポート接続でご利用の場合は、CDCモードに変更する必要がありません。

「4. Macintoshと本商品を接続する」に進んでください。

《ご注意》

Mac OS 9をMac OS Xに、またはMac OS XをMac OS 9にMacのOSで使用するときは、必ず本商品のディップスイッチを変更してください。

3.1 ディップスイッチを変更する

1. 本商品の電源スイッチを切ります。
2. USBケーブルをはずします。
3. 電池カバーをあけます。停電時のために電池をセットしている場合は、電池を取り出します。
4. ディップスイッチを変更します。

CDCモードに設定するディップスイッチ

前面のUSBポートに接続ディップスイッチ「7」をON

背面のUSBポートに接続ディップスイッチ「8」をON

《お知らせ》

互換モードのディップスイッチはすべてOFFとなります。

5. 停電時のために電池をセットする場合は、電池を入れ、電池カバーを閉じます。
6. 本商品の電源スイッチを入れます。

4 Macintoshと本商品を接続する

1. MacintoshをMac OS Xで再起動します。

ご参考

起動中のMac OS 9でMac OS Xを起動する方法

アップルマーク「コントロールパネル」メニューにある「起動ディスク」からMac OS Xを選択し、[再起動]ボタンをクリックします。

2. Macintoshと本商品を添付のケーブルで接続します。

接続の方法については、取扱説明書「1 お使いになる前に 接続します」をご覧ください。

5. CCL ファイルのインストール

Mac OS X パソコンに INSMATE V70 MAX 用の CCL ファイル（モデムスクリプト）をインストールします。本書の「6.5 モデムの設定」で使用します。

1. 本商品添付のCD-ROM をセットします。
2. 「CCL ファイル」フォルダを選択し、Macintosh のMac OS X がインストールされているボリュームの「Library」 - 「Modem Scripts」フォルダ内にコピーします。

《お知らせ》

INSMATE V70 MAX 用の C C L ファイルは次の 6 つ用意されています。本商品に添付されている CD-ROM の「CCL」フォルダに入っています。

- ・ INSMATEV70 MAX 64KPPP
- ・ INSMATEV70 MAX MP
- ・ INSMATEV70 MAX 38.4K
- ・ INSMATEV70 MAX 57.6K
- ・ INSMATEV70 MAX PIAFS 32K
- ・ INSMATEV70 MAX PIAFS 64K

3. 本商品添付のCD-ROM を取り出します。
パソコンによっては、パソコンの再起動をうながす画面が表示されることがあります。その場合、CD-ROM を取り出してから、パソコンの再起動を行ってください。

6. インターネット接続の設定をする

インターネット接続の設定は、Mac OS X の「Internet Connect アプリケーション」を使って設定します。画面は、USB ポート接続した場合の例です。

6.1 Internet Connect アプリケーションを開く

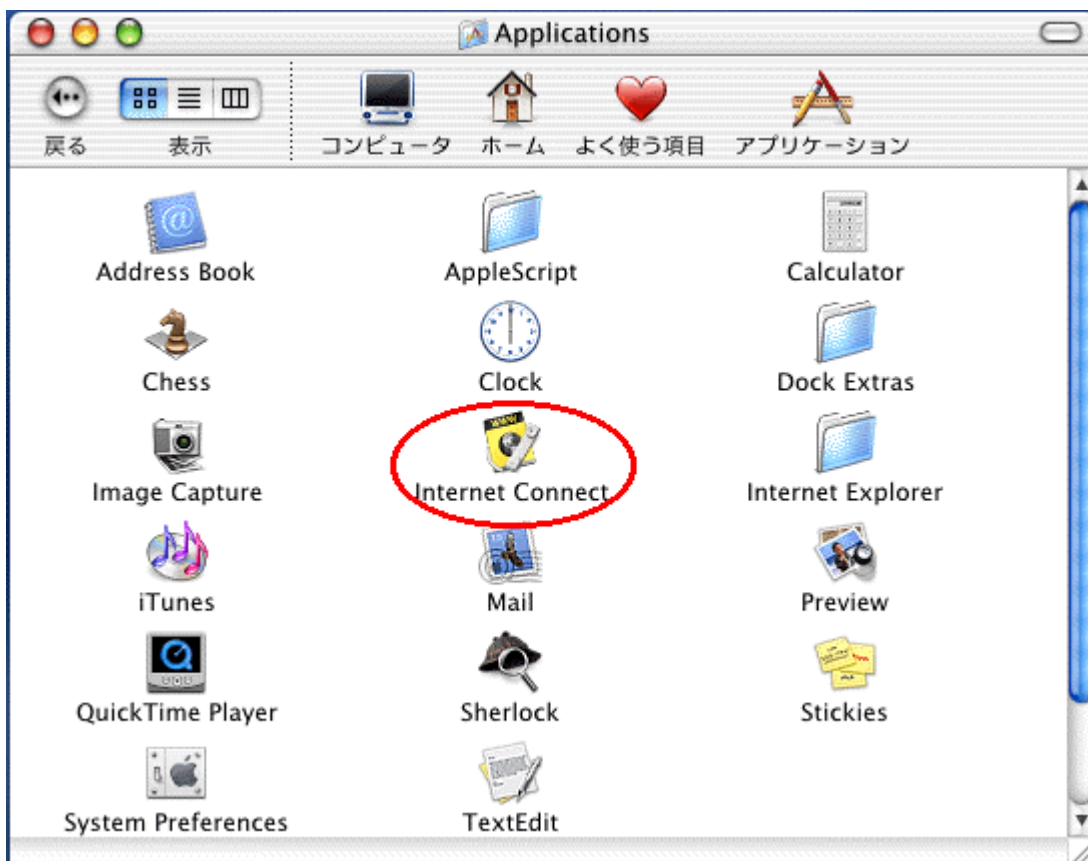
1. Dock 内の「Finder」をクリックします。



2. 「アプリケーション」をクリックします。



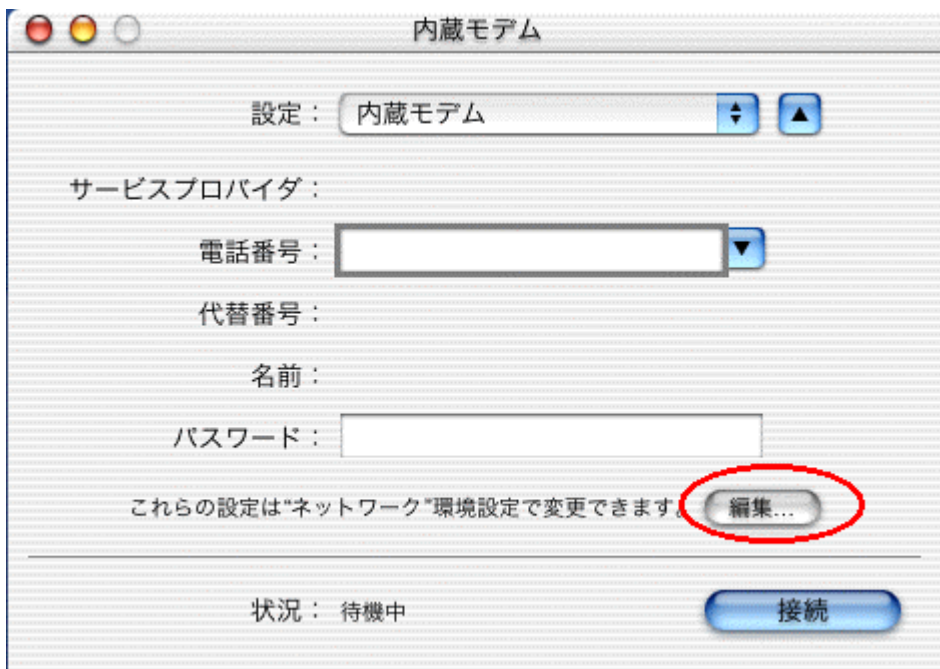
3. 「Applications」画面内から「Internet Connect」アイコンをダブルクリックします。



4. [編集] ボタンをクリックします。

画面名は、接続するポートによって異なります。

「システム環境設定」の「ネットワーク」設定画面が表示されます。



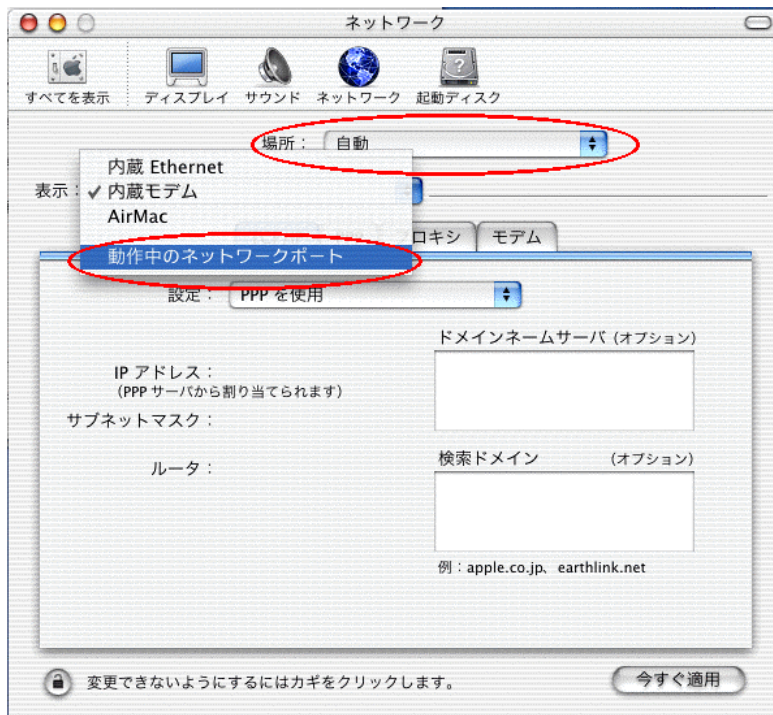
6.2 ポートの設定

1. 「場所：」のポップアップメニューから「自動」を選びます。

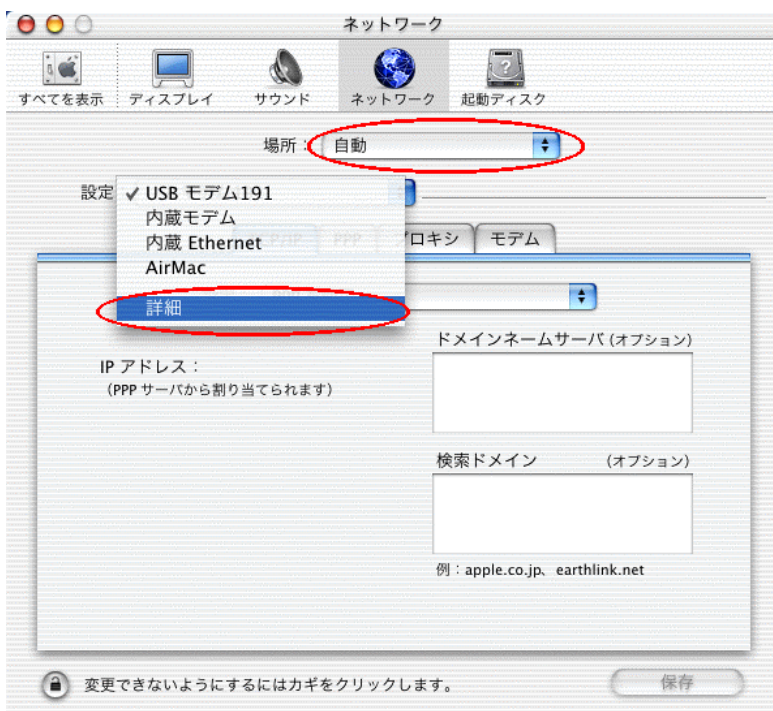
《ご注意》

Mac OS X 10.0.4 に添付されている Internet Connect 1.0 (V1.0) では、「場所：」のポップアップメニューから「新しい場所」を選択して複数の場所を切り替えてご利用になれません。

- 「設定：」のポップアップメニューから「動作中のネットワークポート」を選びます。
Mac OS X(10.0.4) の場合は、「詳細」を選びます。



(Mac OS X 10.1 の場合)



(Mac OS X 10.0.4 の場合)

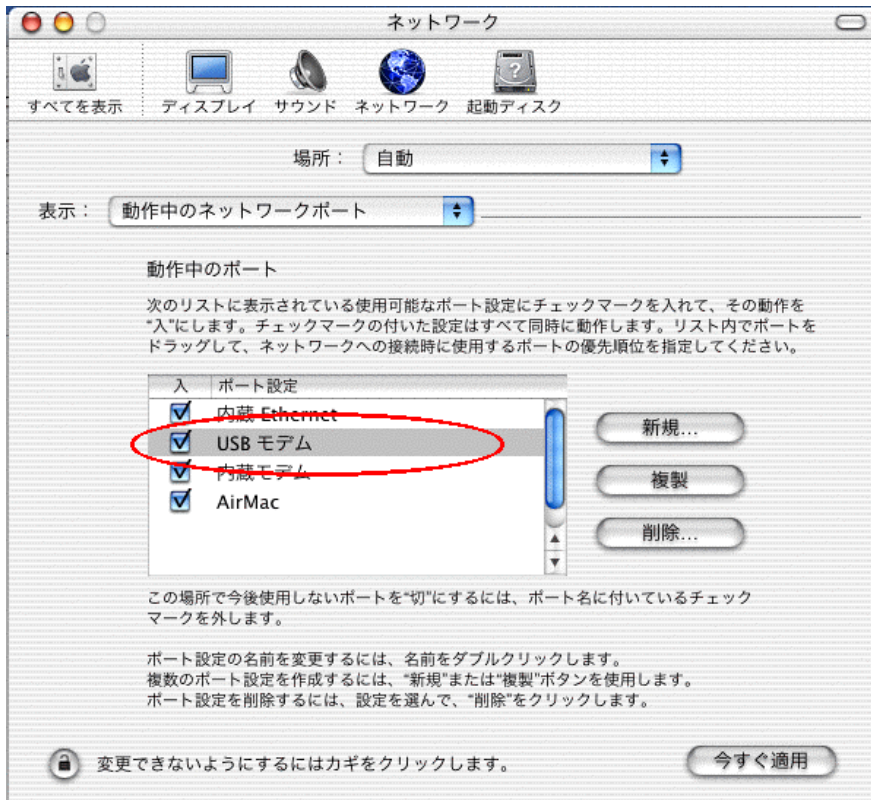
2. 「ポートと設定」のリスト内に該当するポートにチェックがはいっていることを確認してください。チェックが入っていないときは、チェックをいれます。

【USB ポート接続の場合】

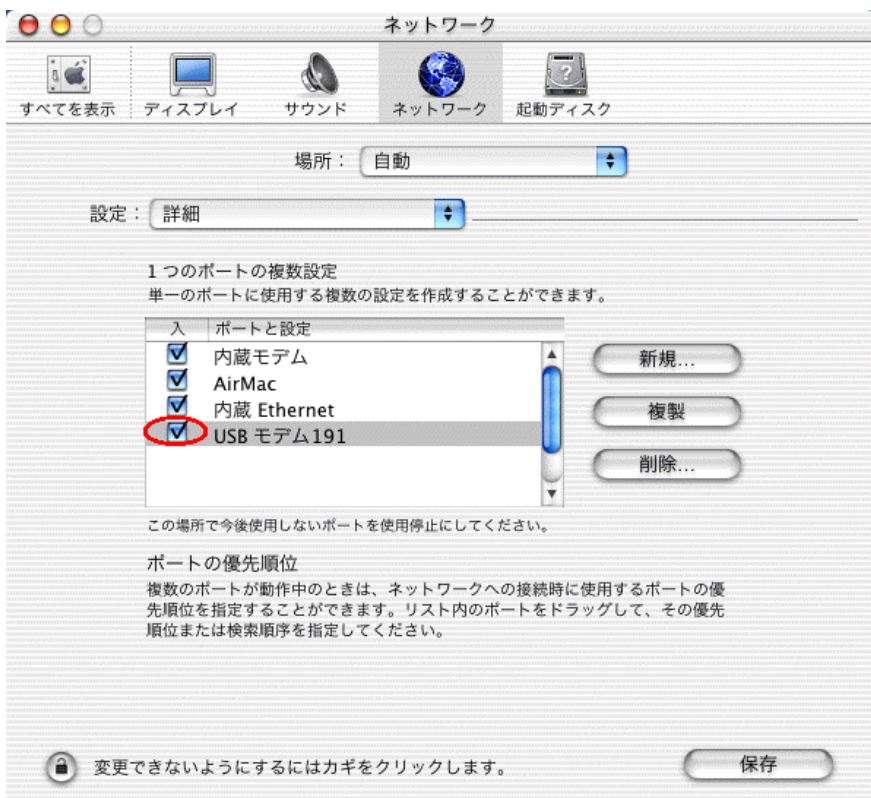
「USB モデム」にチェックをします。

Mac OS X(10.0.4)の場合は、「USB モデム * * *」(* * *は数字です)にチェックをします。

「USB モデム * * *」は、本商品が接続されているポートです。お使いの Macintosh によって表示が変わることがあります。画面の例では、「USB モデム 1 9 1」と表示されています。



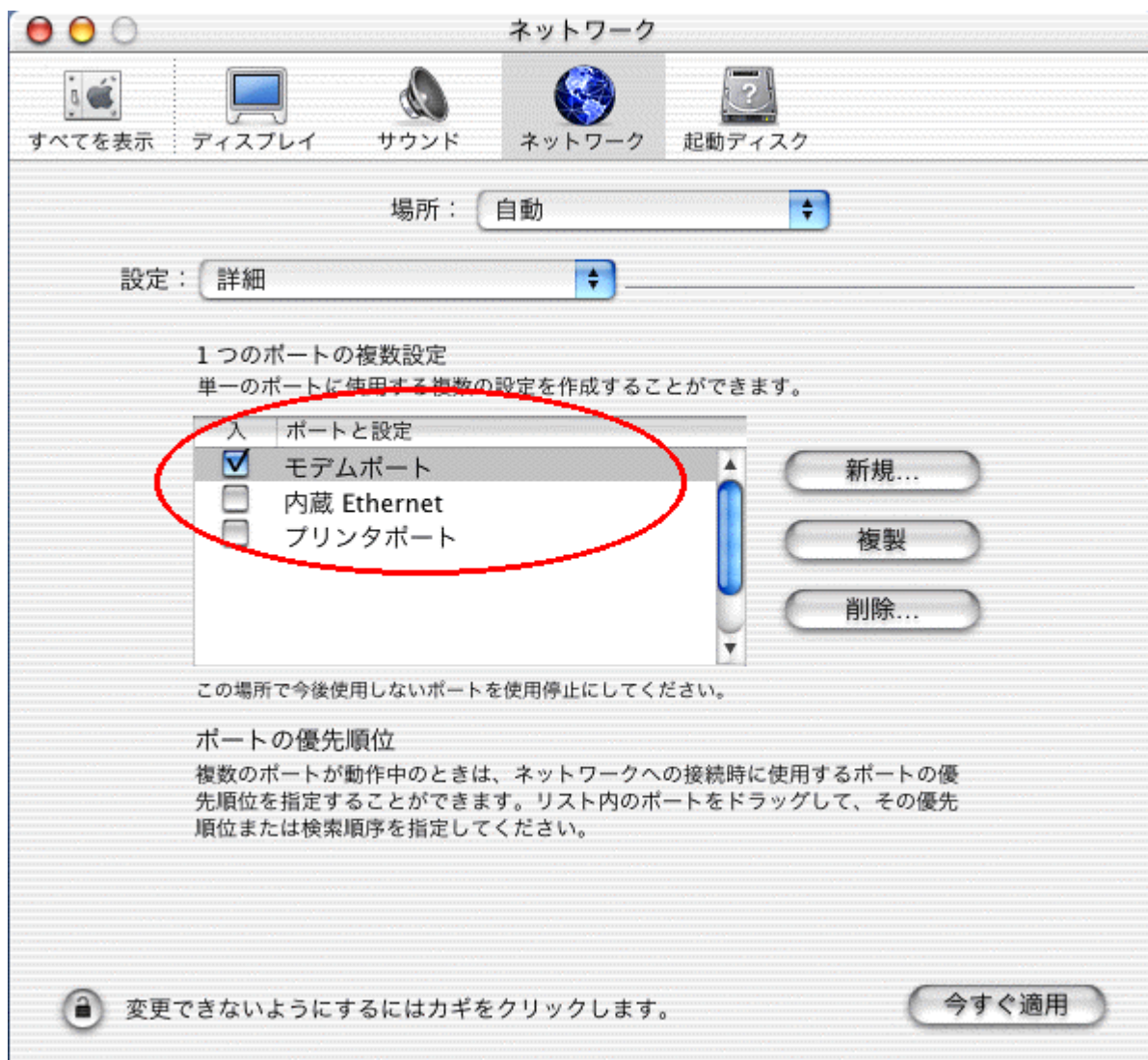
(Mac OS X 10.1 の場合)



(Mac OS X 10.0.4 の場合)

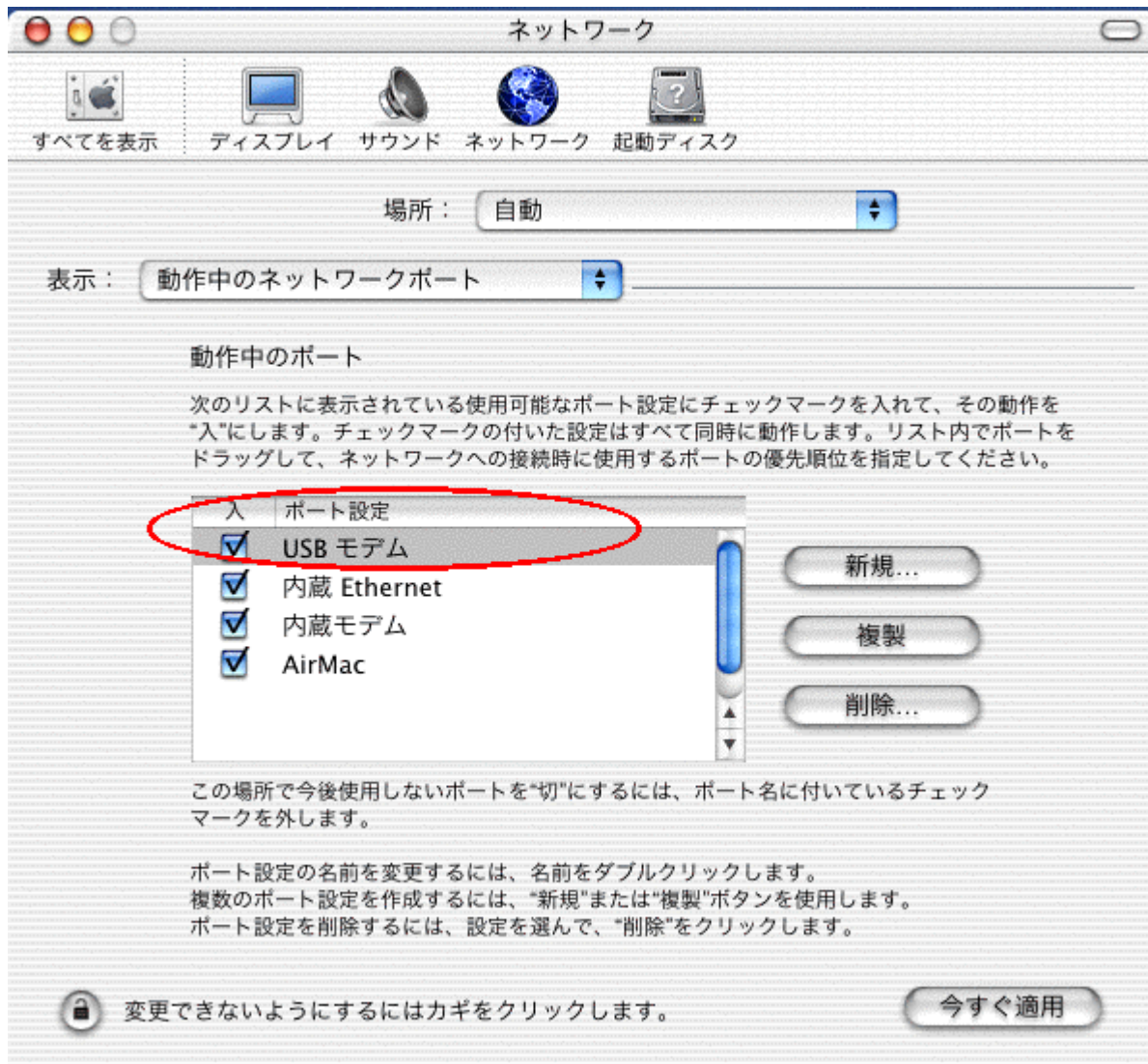
【モデムポートまたはプリンタポート接続の場合】

「モデムポート」または「プリンタポート」が表示されています。
パソコンに本商品が接続されているポートにチェックをします。

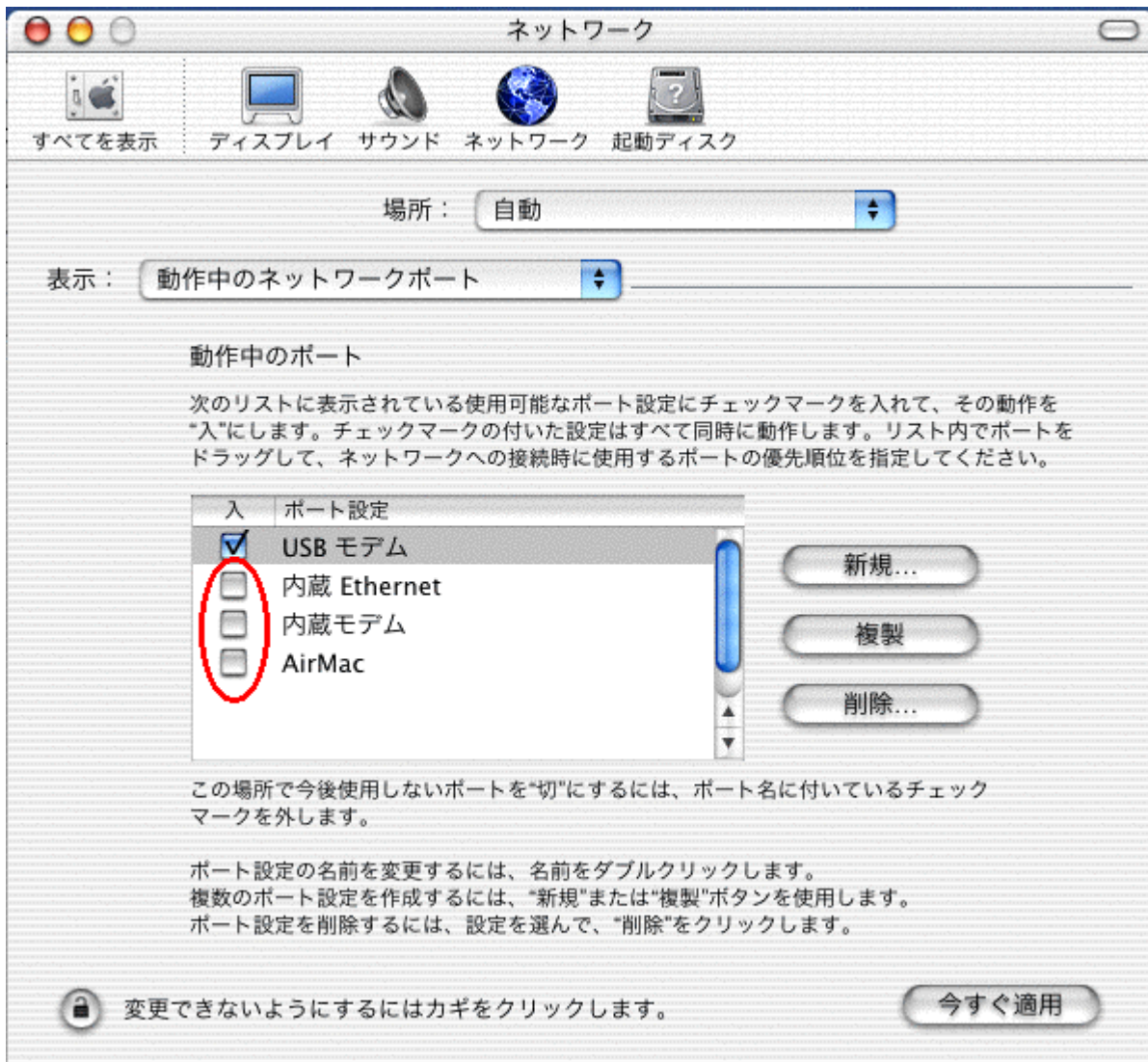


(モデムポートを選択した場合)

3. 該当するポートをドラッグしてリストの一番上に移動し、優先順位を1番に指定します。

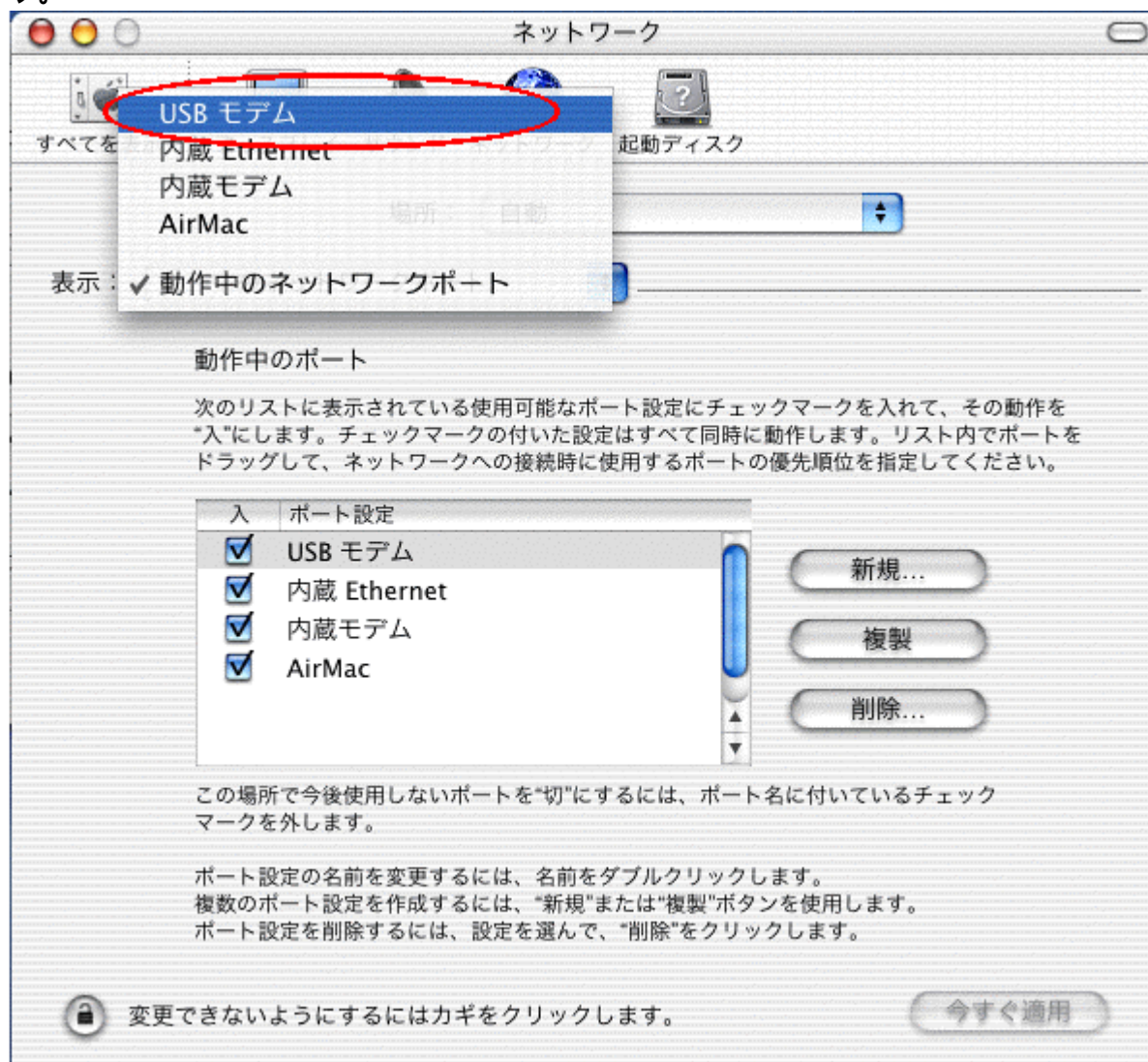


4. 使用しない他のポートは、リスト内の「入」チェックボックスのチェックをはずしてください。

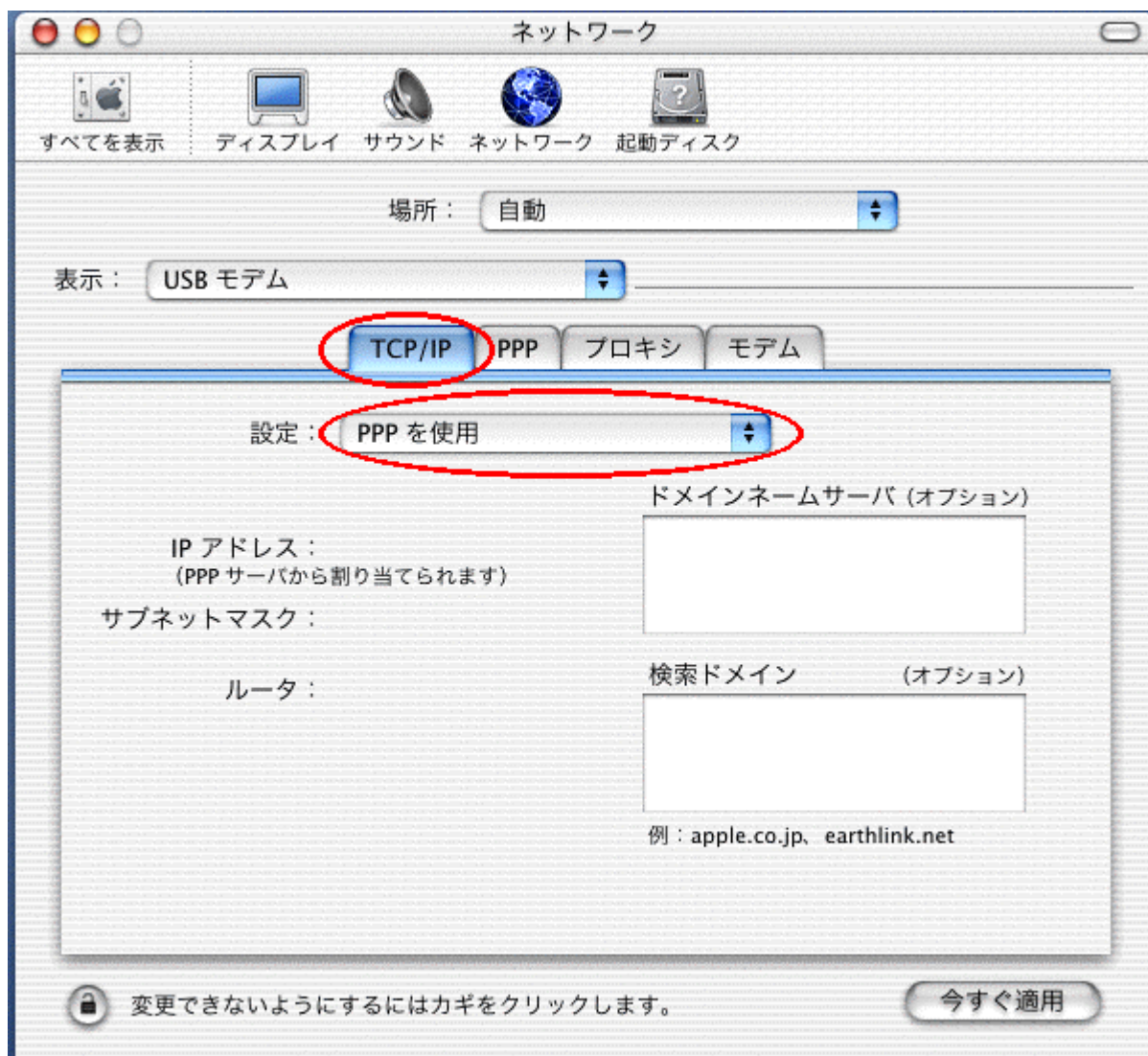


6.3 TCP/IP の設定

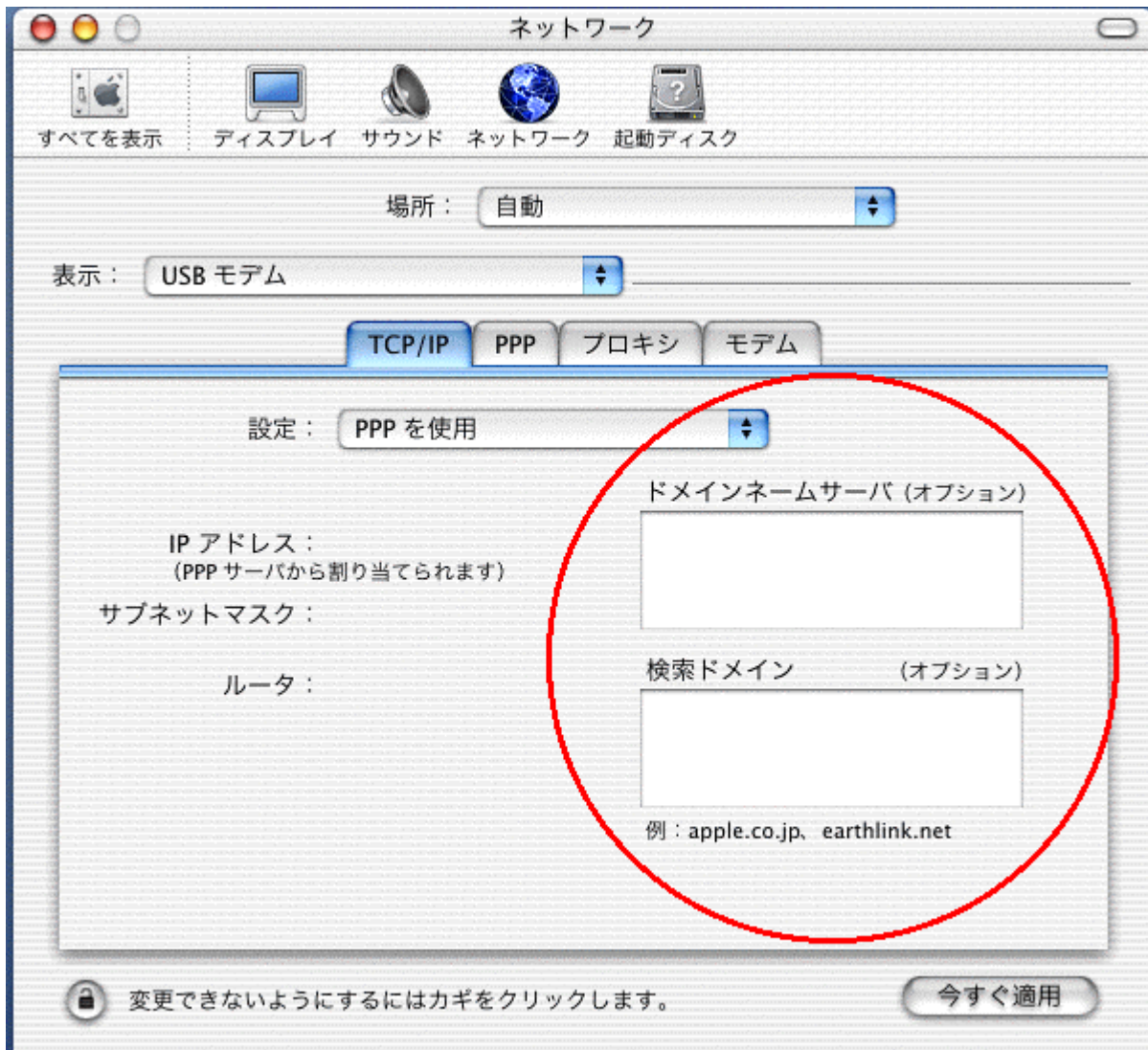
1. 「設定：」のポップアップメニューから「6.2 ポートの設定 手順 2」で選択したポートを選びます。



2. 「TCP/IP」タブ画面の「設定」ポップアップメニューから「PPPを使用」を選びます。



3. ドメインネームサーバ欄にプロバイダから通知されたDNSのIPアドレスを入力します。
「検索ドメイン」欄にプロバイダから通知されたドメイン名を入力します。
入力は、プロバイダから通知された英数字（大文字、小文字）を正しく半角で入力してください。
DNSの設定の必要性がないプロバイダの場合は、「ドメインネームサーバ」欄や「検索ドメイン」欄に設定する必要はありません。



6.4 PPP の設定

1. 「PPP」タブをクリックします。
2. 「サービスプロバイダ：」欄には、任意の名称（一般的には接続するプロバイダ名）を入力します。
3. 「電話番号：」欄には、アクセスポイントの電話番号を入力します。
フレッツ・ISDN の場合は「1492」（局番なし4桁）を入力します。発信者番号通知の必要なプロバイダをご利用で「通常非通知」とされているお客様の場合は、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」をつけてください。

《ご注意》

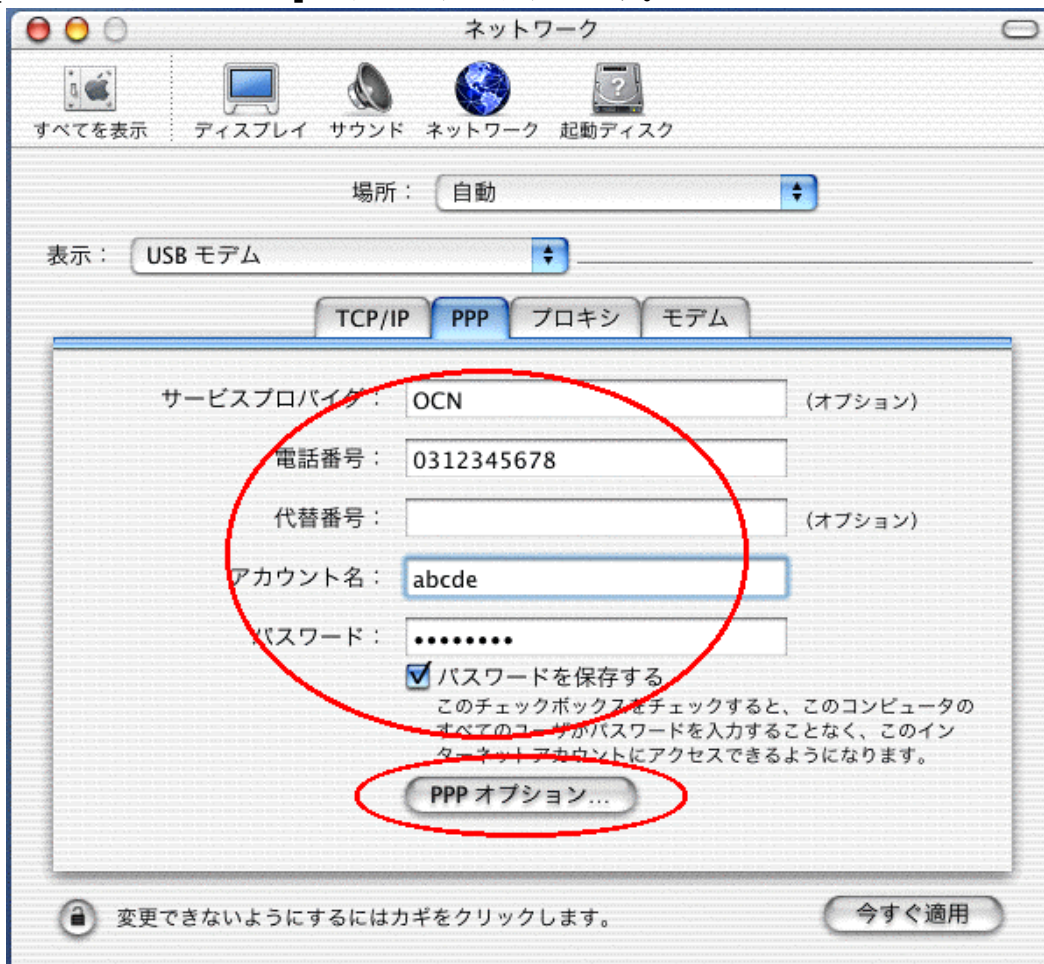
- ・電話番号の後ろにサフィックス（PF,PD の通信モード）をつけて発信する場合には、「[6.5 モデムの設定](#)」で通信方式や速度に合わせたモデムを選択してください。

4. 「アカウント名：」欄には、プロバイダから通知されたユーザID を入力します。
特にフレッツ・ISDN を利用している場合は間違えのないようにしてください。
5. 「パスワード：」欄には、プロバイダから通知されたパスワードを入力します。

《お知らせ》

パスワード入力の際には、“ ” のような表示となります。これは入力したパスワードを隠すためです。

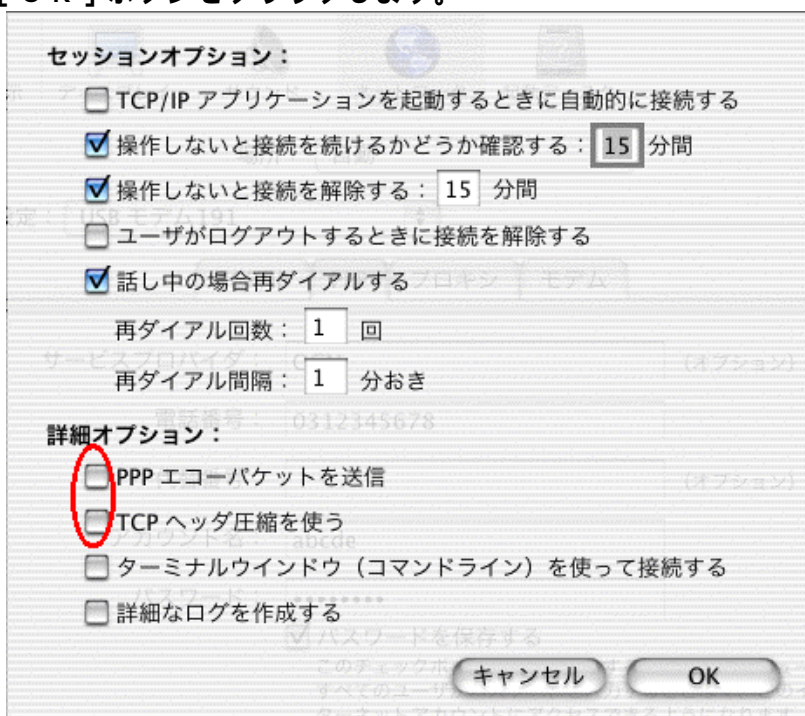
6. [PPPオプション...] ボタンをクリックします。



7. 「PPPエコーパケットを送信」のチェックをはずします。

8. 「TCPヘッダ圧縮を使う」のチェックをはずします。

9. [OK] ボタンをクリックします。



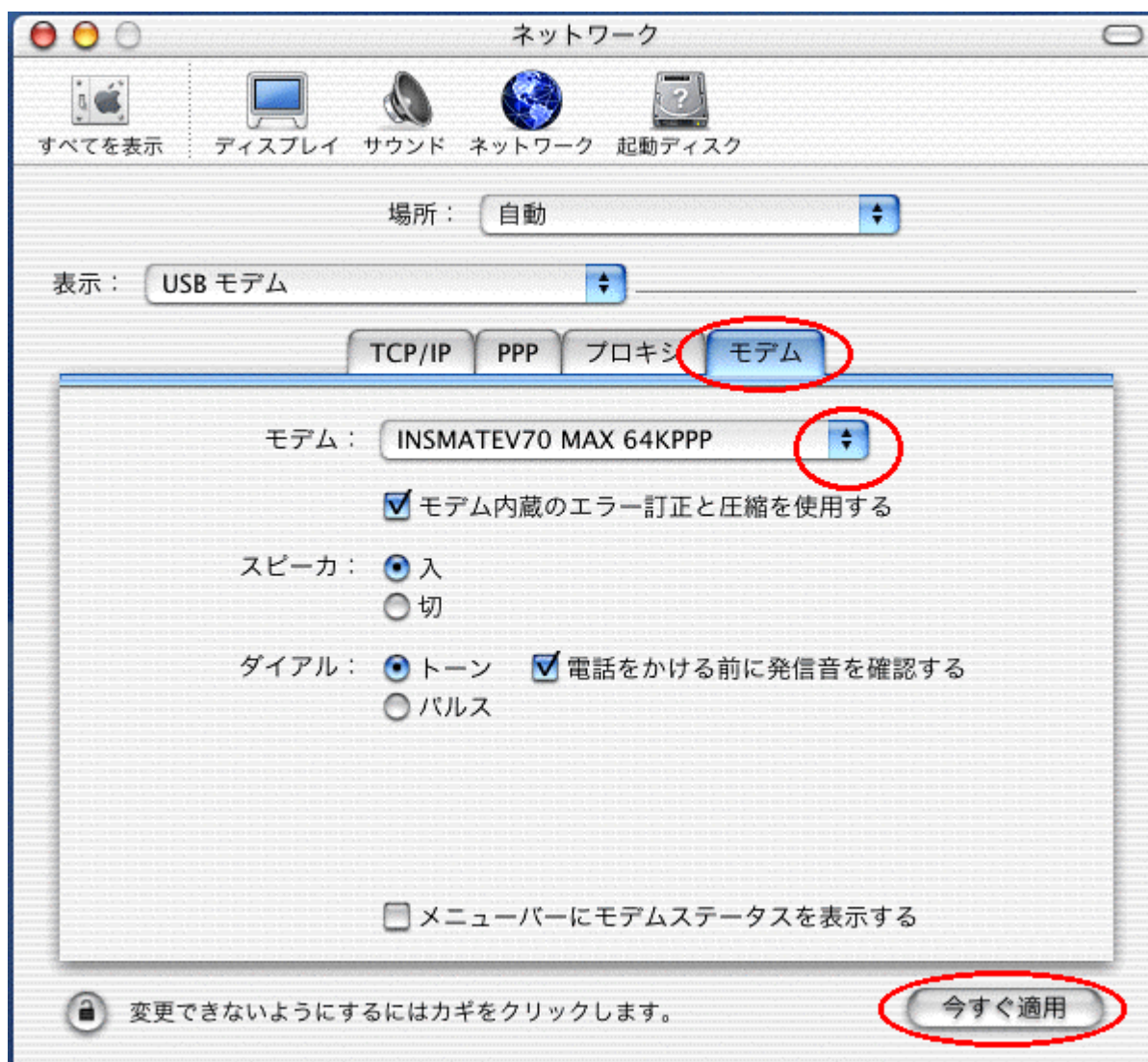
6.5 モデムの設定

1. 「モデム」タブをクリックします。
2. 「モデム：」ポップアップメニューから、プロバイダのアクセスポイントに合ったCCL ファイル（モデムスクリプト）を選択します。

例では、「INSMATEV70 M AX 64KPPP」を選択しています。

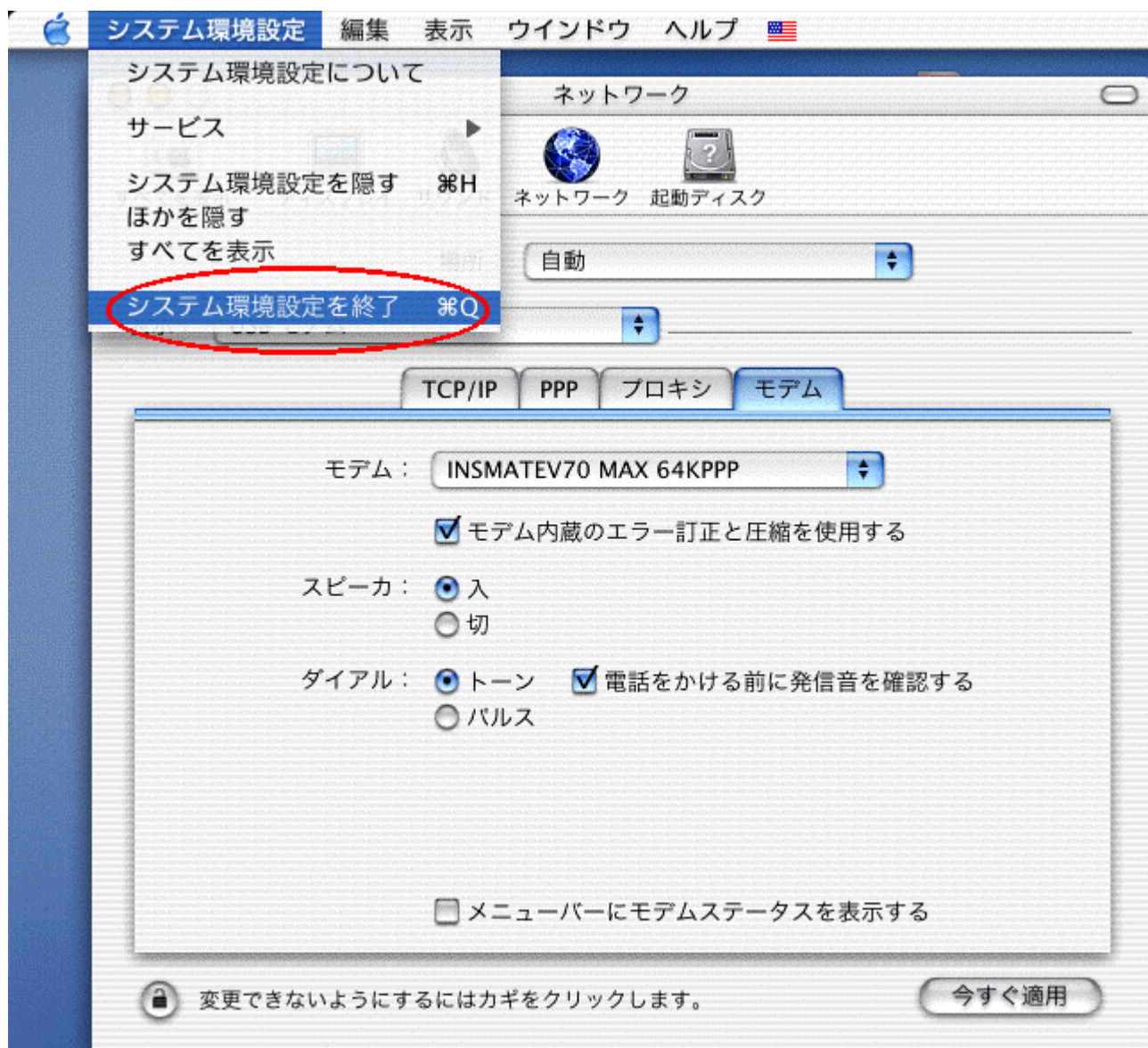
アクセスポイントへの接続速度・方式	CCLファイル[モデムスクリプト]
ISDN 回線 64Kbps 同期、フレッツ・ISDN	INSMATEV70 M AX 64KPPP
ISDN 回線 128Kbps 同期	INSMATEV70 M AX MP
非同期 38.4K	INSMATEV70 M AX 38.4K
非同期 57.6K	INSMATEV70 M AX 57.6K
PIAFS 32K	INSMATEV70 M AX PIAFS 32K
PIAFS 64K	INSMATEV70 M AX PIAFS 64K

3. Mac OS X(10.1.)の場合は、[今すぐ適用] ボタンをクリックします。
Mac OS X(10.0.4)の場合は、[保存] ボタンをクリックします。



6.6 インターネット接続の設定を終了する

1. 「システム環境設定」メニューから「システム環境設定を終了」を選びます。
Internet Connect 画面に戻ります。



これで、インターネット接続の設定が終了しました。

7. インターネット接続をする

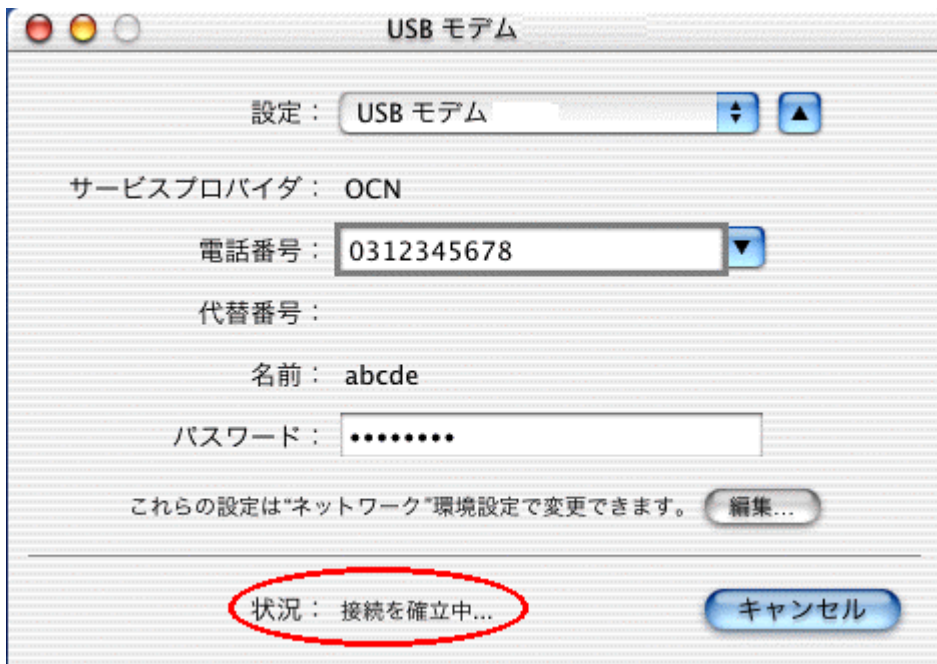
1. Internet Connect 画面で次のことを確認します。

- ・「設定：」ポップアップメニューは、設定したポートが選択されていますか
- ・「電話番号：」ポップアップメニューは、それぞれのモデムに合ったアクセスポイントの電話番号が選択されていますか

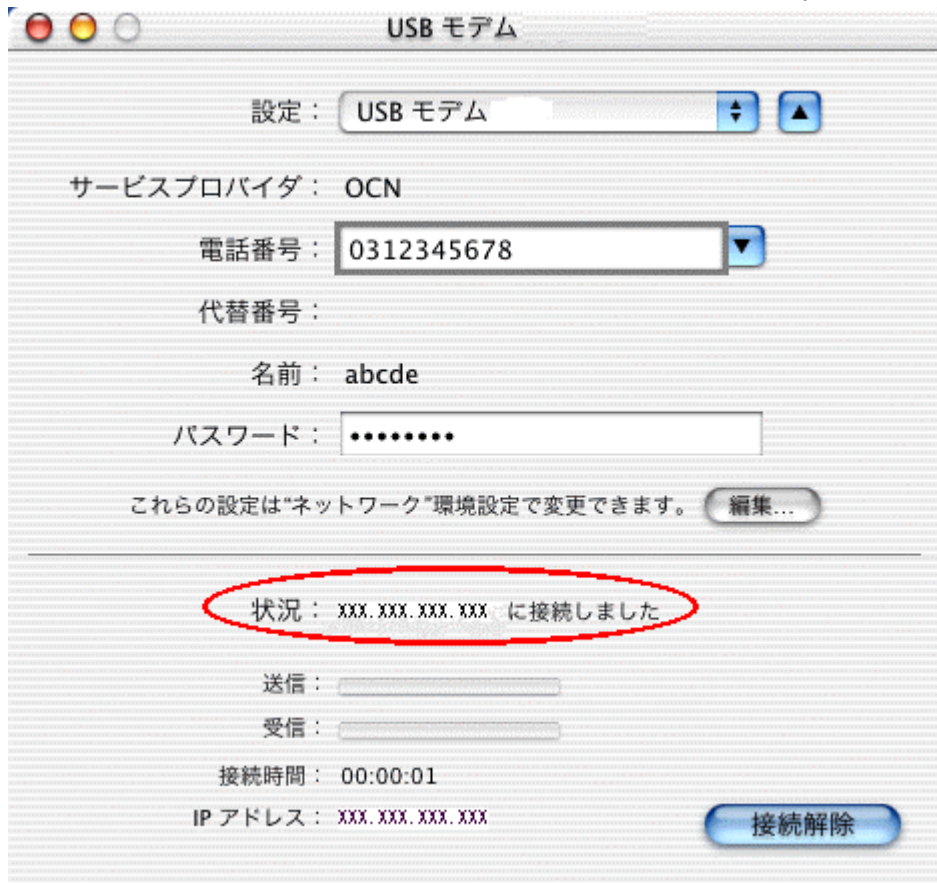
2. [接続] ボタンをクリックします。



インターネット接続状況が「状況：」欄に表示されます。



接続が完了すると、「状況：」欄に接続したことが表示されます。
「状況：XXX.XXX.XXX.XXX」のXは数字が表示されます。

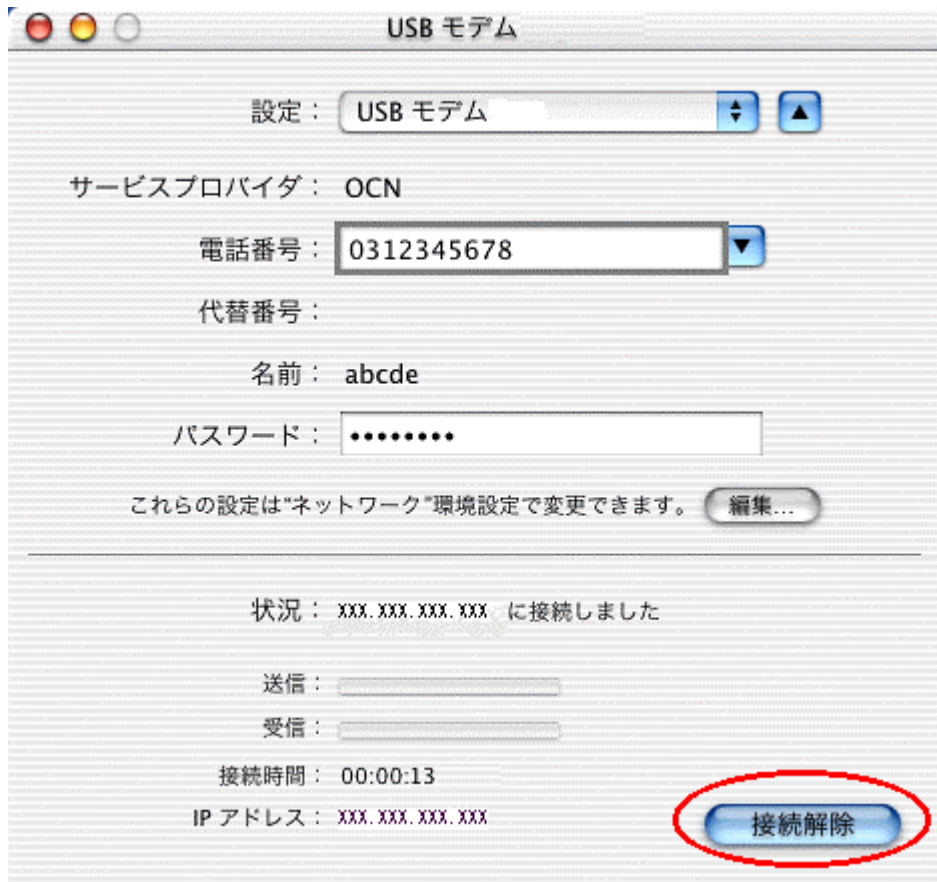


The screenshot shows a window titled "USB モデム" (USB Modem). It contains several configuration fields: "設定:" (Setting) with a dropdown menu set to "USB モデム"; "サービスプロバイダ:" (Service Provider) set to "OCN"; "電話番号:" (Phone Number) set to "0312345678"; "代替番号:" (Alternative Number) which is empty; "名前:" (Name) set to "abcde"; and "パスワード:" (Password) shown as ".....". Below these fields is a note: "これらの設定は'ネットワーク'環境設定で変更できます。" (These settings can be changed in the 'Network' environment settings.) with an "編集..." (Edit...) button. A horizontal line separates the settings from the status section. The status section shows "状況:" (Status) with the text "XXX.XXX.XXX.XXX に接続しました" (Connected to XXX.XXX.XXX.XXX), which is circled in red. Below this are "送信:" (Transmit) and "受信:" (Receive) progress bars, both empty. "接続時間:" (Connection Time) is "00:00:01". "IP アドレス:" (IP Address) is "XXX.XXX.XXX.XXX". A "接続解除" (Disconnect) button is located at the bottom right.

- 3 . Web ブラウザ (Internet Explorer など) を起動して、インターネット上のホームページの参照ができれば完了です。

8. インターネット接続を切断する

1. [接続解除] ボタンをクリックします。



通信回線が正常に切断されると、「状況：」欄に「待機中」と表示された後、画面の右下のボタンが [接続] ボタンに変わります。

本商品の液晶ディスプレイに、「データセツダン」が、20秒間表示されます。

USB モデム

設定： USB モデム

サービスプロバイダ： OCN

電話番号： 0312345678

代替番号：

名前： abcde

パスワード：

これらの設定は“ネットワーク”環境設定で変更できます。 編集...

状況： 待機中 接続

《ご注意》

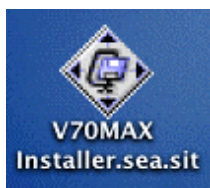
- ・回線がつながったまま放置すると、通信費用がかかり続けます。このようなときは、本商品と INS ネット 64 を接続しているケーブル（電話機コード）を一度抜いて回線を切断してください。ケーブル（電話機コード）を抜くと、本商品のすべての通信は切断されます。他の機器が通信中（通話中）でないことを確認してからケーブルを抜いてください。
- ・プロバイダのアクセスポイントまで接続した後に、認証の失敗などで接続できないことがあります。その場合は、接続できなくても通信料金がかかります。

9. イージーウィザードを使う

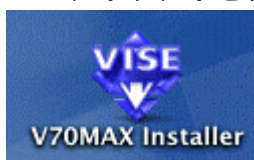
Mac OS X 用の「INS メイト V70 MAX ユーティリティ」をインストールすると、Mac OS X でもイージーウィザードを使うことができます。

9.1 INS メイト V70 MAX ユーティリティをインストールする

1. Mac OS X のパソコンに、本商品のユーティリティをダウンロードします。
2. ダブルクリックして解凍します。



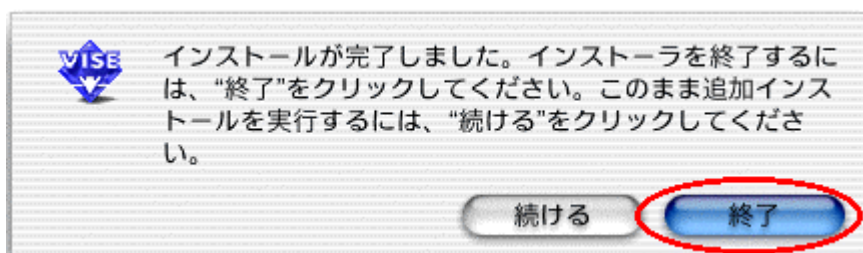
3. ユーティリティをダブルクリックします。



4. [インストール] ボタンをクリックします。



5. [終了] ボタンをクリックします



インストールが完了しました。

9.2 INS メイトV70 MAX ユーティリティを開く

1. [INS メイトV70 MAX ユーティリティ]フォルダを表示します。

インストール直後は、自動的に表示されています。

[INS メイト V70 MAX ユーティリティ]フォルダが表示されていない場合は、下記の手順で表示します。

管理者でログインしている場合は、下にある[Finder] アイコン - [アプリケーション]の順番でクリックし、次に[INS メイト V70 MAX ユーティリティ]をダブルクリックします。

その他のユーザーの場合は、下にある[Finder]アイコン - [ホーム]の順番でクリックし、次に[Applications] - [INS メイト V70 MAX ユーティリティ]の順番にダブルクリックします。



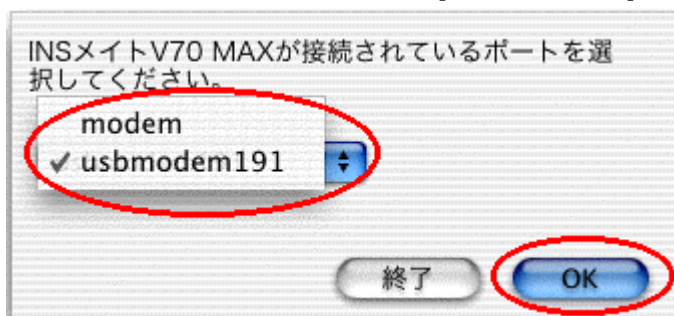
「INS メイト V70 M AX イージーユーティリティ」が表示されます。

9.3 イージーウィザードを使う

1 . [INS メイト V70 MAX イージーウィザード Carbon] アイコンをダブルクリックします。

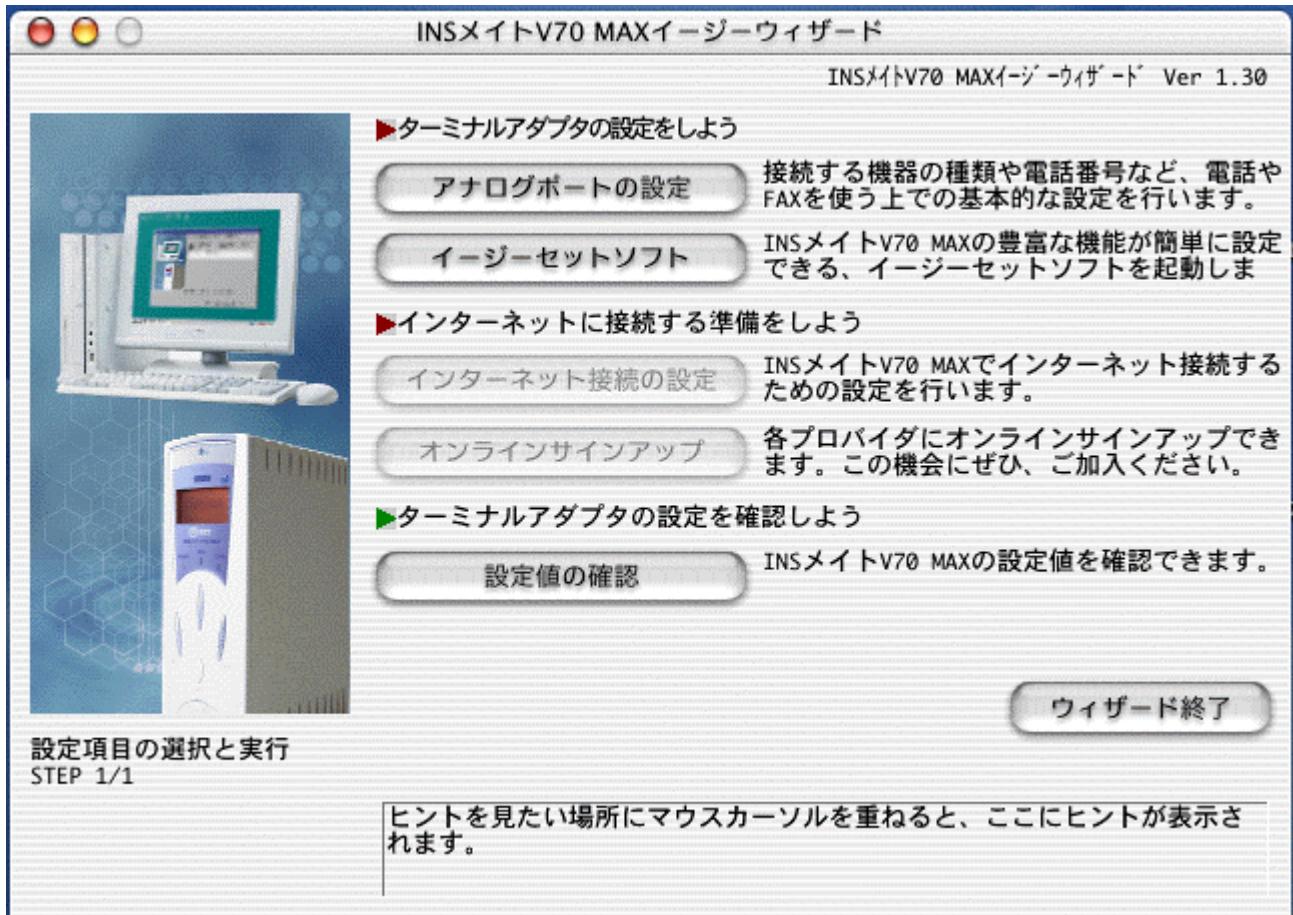


2 . 本商品が接続されているポートを選択して [OK] ボタンをクリックします。
USB ポート接続の場合は、[usbmodem* * *] (* * * は数字です) を選択します。
RS-232C ポート接続の場合は、[モデムポート] または [プリンタポート] を選択します。



(画面の「usbmodem191」は一例です)

3 .INS メイトV70 MAX イージーウィザードのメニュー画面が表示されます。
設定する項目のボタンをクリックしてください。



「INS メイト V70 MAX イージーウィザード」の操作方法は、取扱説明書をご覧ください。
また、Mac OS X での「INS メイト V70 MAX イージーウィザード」は、インターネット接続の設定とオンラインサインアップはできません。本書のインターネット接続の設定は、「[6.インターネット接続の設定をする](#)」を参考に行ってください。